

野洲市大篠原地域環境保全対策委員会 令和6年度第1回会議結果

1. **開催日時** 令和6年2月4日（火） 9時55分～11時30分
2. **開催場所** 野洲クリーンセンター 2階研修室
3. **出席委員** 岸本委員長、藤森副委員長、橋（完）委員、橋（登）委員、網野委員、飯田委員 以上6名
※欠席委員なし
4. **オブザーバー** 滋賀県南部環境事務所 卯田所長
5. **関係事業所** 事業所C 1名
6. **事務局** 西村環境経済部長、西野環境経済部次長、高田環境課長、南井野洲クリーンセンター所長、赤田主任、駒本主事、山藤主事 以上7名
野洲クリーンセンター運営事業者 4名
7. **傍聴者** なし

8. 会議次第

1. 開会
2. あいさつ
3. 議事
 - (1) 地域内の環境負荷施設の取り組みについて
 - (2) 令和6年度周辺河川等環境モニタリング調査結果について
 - (3) 令和7年度環境モニタリング計画（案）について
4. その他
5. 閉会

9. 会議結果

議事(1) 地域内の環境負荷施設の取り組みについて

○意見、質疑等（・各委員 →回答者）

- ・クリーンセンターから工場側に遮音材を設置して測定するとのことだが、恒常的に設置するのか。
→恒常的に設置はせず測定時に設置する。
- ・事業所Cは、第3排水で透視度が基準値内ながら数値が高い原因はわかっているのか。
→放流先に入ってくる場所に泥が混在したと推測している。側溝と配管の清掃を行い、それからは再発しておらず突発的なものであった。
- ・事業所Cについて敷地外観測井戸からマンガンが少し基準を超えたところがあったようだが、地質由来の可能性が高いと思われるが、継続的に測定などされているのか。
→当事業所ではマンガンの取り扱いはないが地点を継続的に調べ再測定している。出るときと出ないときがあるので原因もわからず傾向もつかめていない。

議事(2) 令和6年度周辺河川等環境モニタリング調査結果について

議事(3) 令和7年度環境モニタリング計画（案）について

○意見、質疑等（・各委員 →回答者）

- ・新池の計測地点を何年かすれば元に戻すのではなく継続できないか。
→来年度も調査を行い確認していく。
- ・動物調査のグラフで調査した時期が分かりにくいので表記を改めてほしい。
→調査した月を記載するように変更する。

10. その他

特になし